実施団体:おはなしコロボックル

共 催:NPO 法人フードバンクつばめ

## 歌って♪歌って♪ 「ヒネるズ」歌って♪









↑イベント当日の様子

## 【目的】

ひとり親や生活困窮家庭の親子を中心とした幅広い地域の方々を対象に、童謡、遊び歌、絵本を交えた大人も子どもも楽しめる3世代向けエンターテインメントバンド「ヒネるズ」のコンサートを実施し、新型コロナ禍、地域文化の貧困を解消する一助とする。

## スケジュール

**4**月

・事業内容
打ち合わせ

5 月

• 助成金申請

6 月

- ・助成金交付
- ・チラシ作成
- 広報開始

7 月

- ・参加受付開始 (電話予約など)
- ・イベント実施

10 月

• 実績報告

対 象

経

書

事

業

概

要

## 【対象経費】

- ・講師への謝金 (報償費)
- 会場使用料(使用料)
- 講師交通費(旅費)

総事業費 **77 万円**の うち **30 万円助成!!** 

成果	参加者	245名 うち 大人:139名 子供:106名 (ひとり親・生活困窮家庭の親子を中心に、全ての親子)	
	場所	燕市文化会館大ホール	
	学び	活動を通して、普段の生活に困っている方が多くいらっしゃるという ことが分かった。	

<u>詳細は</u> 次ページ→

団 体 名	おはなしコロボックル 代表者 関﨑 智弥
事業の名称	歌って♪歌って♪ 総事業費 「ヒネるズ」歌って♪ (予算額)
事業区分	助成全
事業の目的	事業の 地域の幼児からご年配の方、障がいの有無を問わず、ひとり親や生活困窮家 ターゲット 庭の親子を中心とした幅広い地域の方々 童謡、遊び歌、絵本を交えた大人も子どもも楽しめる3世代向けエンターテ
	への効果 インメントバンド「ヒネるズ」のコンサートを実施し、新型コロナ禍、地域 文化の貧困を解消する一助とする。
	実施期間 令和4年7月31日(日)~令和 年 月 日( )
事業経過	6月上旬:広報開始・チラシ作成 7月1日:受付開始(電話予約) 実施 予約電話でコロナ対策等注意事項を個々に伝える。 スケジュール 公式ライン「子どもの未来応援プロジェクト新潟県」(ひとり親・ 生活困窮世帯5000世帯以上が登録)から申込を受け付ける。 7月31日:事業実施
事業の内容	【実施方法】 日 時:令和4年7月31日(日)15:00~16:30 会 場:燕市文化会館大ホール 主 催:おはなしコロボックル 対 象:ひとり親・生活困窮家庭の親子を中心に、全ての親子 定 員:300人(文化会館680定員の半数以下) 参加費 無料 【共催】特定非営利活動法人フードバンクつばめ 【後援】燕市教育委員会 【その他】希望する参加者へ、講師のCD・書籍等を販売する。
当日の流れ	<ul><li>① ボランティアの方たちと一緒に会場準備(会場のアルコール消毒や受付準備等)</li><li>② 講師ボランティアとの写真撮影</li><li>③ 講師のリハーサル</li><li>④ 本番開始</li><li>⑤ 会場の後片付け</li></ul>
	参加者数 大人 139 人、子ども 106 人 実施回数 1 回
	自由記述
事業の成果	<ul> <li>前回参加された障がいの親子さんの申込もあり、再度同じ講師で開催することをとても喜んでいた。「100円でも参加費が必要だと参加できない」という親子が、コンサートを楽しむ事が出来た。</li> <li>活動の中で、こんなに普段の生活に困っていらっしゃる方がいると言う事を学んだ。</li> <li>今回の事業で、新潟県内の様々なフードバンクさんともつながる事ができた。</li> </ul>
今回の反省点 及 び 今後の対策	<ul> <li>申込は、300人を超えていたが、コロナ急増に伴い、キャンセルが多く出た。</li> <li>今回の講師は、全国的にも人気のある講師なので、県外からの問い合わせも多くあった。(講師のHPに予定が載った為)趣旨をお伝えし、県外からおいでになる方は、ボランティアのみの参加とさせてもらった。</li> <li>文化会館の会場に合わせ、音響・照明をお願いしたので、2019年の文化センター多目的室の会場の時よりかなり高額になったが、ここを妥協せずに良かった。音響・照明とも、最高のステージを創る事ができた。</li> </ul>

